平成２８年作　目指す葉たばこつくり

■　基本耕作技術を「適期に・確実に」実行し、気象に左右されにくい「力強い葉たばこ」づくりを！

■ 収穫枚数１７～１８枚程度の早作タイプの充実した作柄で、熟度が良く、肥料切れの良いものを！

1. 収量・品質の安定確保

○ 日照・通風等条件の良いほ地の選定

○ 完全収穫に向けた適期適作業の実施と、共乾施設の有効活用

2. 力強い標準作柄の形成

○ 早作早進を基本とし、地域にあった力強い標準作柄で、気象災害の回避に向けた管理作業の実施

3. 病害防除の徹底

○ 耕種的防除の徹底と、効果的農薬の使用

4. 熟度の向上

○『広く浅くの収穫』と熟度兆候を見極めた収穫作業の実施

5. 土づくり

○「根づくりは土づくりから！」土壌改良の実施と良質堆肥の増肥

6. 信頼される原料葉たばこの生産（安心・安全が基本）

○ 出荷規格に基づいた品質管理『商品意識の向上』

基本耕作技術を確実に実行　そして前進 → 目標達成　！！